



令和8年度 第3回 がん医療従事者研修会

外来がん薬物療法における 薬剤師の介入

薬剤師外来が切り拓く患者支援とチーム連携の質向上

※本研修会は特定薬剤管理指導加算2に係る研修会です。

日時

令和8年

9月15日

火

18:00 ▶ 19:00

会場

新東棟2階総合研修室 ～Zoom ウェビナーハイブリッド開催～

座長 県立広島病院 臨床腫瘍科 主任部長 篠崎 勝則

演題 1	外来がん化学療法における薬剤師の役割について	
	県立広島病院 薬剤科 医療技術専門員	古田 裕幸
演題 2	抗がん剤による眼障害 ～薬薬連携による早期発見と点眼剤フォロー～	
	県立広島病院 薬剤科 技師	宮本 優人

カリキュラムコード：0（1.0単位）

参加方法

会場参加の希望の方（〆切 9月14日（月）※先着100名）

●メールの場合

次の必要事項を hphsoumu@hpho.jp にメールしてください。

- ① 氏名（フリガナ）
- ② 職種〔医師（医籍番号、医師会所属の有無、所属医師会名）、薬剤師、看護師、その他〕
- ③ 施設名、④電話番号、⑤メールアドレス

●FAXの場合

裏面の参加申込票用紙を 082-253-8274 に FAX してください。

Zoom 参加の希望の方（〆切 9月14日（月）※先着500名）

地域を問わず参加可能です。右の2次元コードからご登録ください。

